

担 当	福島労働局 労働基準部
	健康安全課長 秋元 篤史
	産業安全専門官 松野 正佳
	電話024-536-4603(直通)

「福島労働局 総合建設業 労働災害撲滅・魅力ある職場づくり会議」を開催

～総合建設業者(ゼネコン)約40社、100名が出席予定～



福島労働局(局長 森戸和美)は、福島県内で建設工事を施工しているゼネコン約40社を対象として、自主的な労働災害防止活動の一層の活性化と建設業における魅力ある職場づくりの推進を目的として、標記会議を開催します。

福島県内における建設業の労働災害は東日本大震災を境に急増し、平成26年に迎えたピーク以降は減少してきていたものの、別添表のとおり、平成30年においてはほぼ横ばいとなりました。また、建設業においては、人材不足の状況にあることから、人材確保のために労働災害防止と魅力ある職場づくりが急務となっており、本会議を開催するものです。

記

日時 平成31年1月21日(月) 午後1時30分より

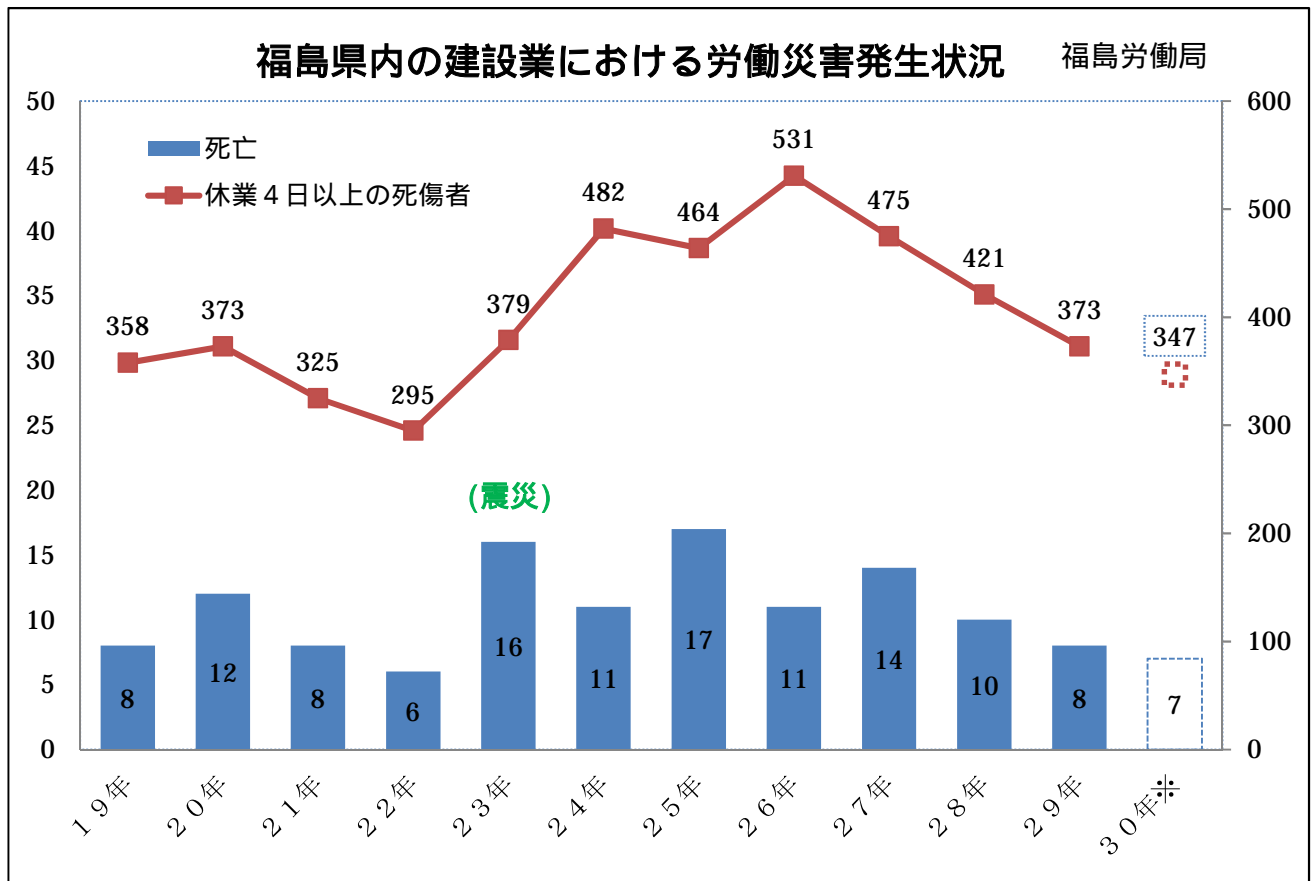
場所 ホテル福島グリーンパレス 瑞光・西の間(福島市太田町13番53号)

出席者 福島県内で工事を行う総合建設業者(ゼネコン)約40社100人
各社東北支店の安全担当部長、各現場の現場責任者等が出席予定

議題 労働災害発生状況及び労働災害防止対策等について
福島県内における「イクボス宣言」の取組状況等について
労働災害防止と長時間労働削減等の取組事例発表 等

本会議は、平成26年8月の「死亡労働災害多発非常事態宣言」を受け、同年9月に初めて開催して以降、今回で8回目の開催となります。

表【福島県内の建設業における労働災害発生状況】



平成30年については、12月末までの報告分
 (前年同期の休業4日以上死傷者数は340人)